

令和6年度

(第70回)

新潟県書き初め大会

入賞者名簿・作品集

新雪の朝
庭野りん

大河信濃
魚山歩識

目次

新潟県知事賞 受賞作品	表紙
目次 令和6年度(第70回) 新潟県書き初め大会要項	表紙裏
ご挨拶 会長 丹羽 信男	1
最終審査報告 理事長 中村 暢子	2
第一次審査概評 理事 忠地和可子	3
参加学校数 優秀団体賞受賞校 個人賞	4
特別賞受賞者氏名	5
特別賞作品	6
特選入賞者氏名	23
準特選入賞者氏名	23
特選作品	28
準特選作品	32

令和6年度(第70回) 新潟県書き初め大会出品要項(抜粋)

① 課題語句

小1:もち 小2:大ぞら 小3:心の友 小4:春の花 小5:大自然 小6:新雪の朝
中1(楷書):伝統文化 中2(行書):情報社会 中3(行書):大河信濃

② 作品

左側に氏名(フルネーム)自筆でたて書き。学校で郡市校名ゴム印を氏名の上部に黒スタンプで押ししてください。氏名の判読が難しい場合は、作品の氏名部分に正しく表記した付箋を貼付してください。

③ 出品料

1点300円

④ 審査

会長以下本会役員理事で行います。審査についての異議は受け付けません。

⑤ 成績発表

審査完了次第、特別賞・特選・準特選・団体賞を随時本会ホームページで発表いたします。金賞・銀賞・銅賞は3月上旬、作品・賞状を共に返却し、発表にかえさせていただきます。

⑥ 表彰

団体賞(賞状・賞品)

新潟県知事賞・新潟大学長賞・新潟県教育委員会教育長賞・新潟大学教育学部長賞・新潟県立近代美術館長賞・新潟県小学校長会賞・新潟県中学校長会賞・新潟日報社賞・毎日新聞新潟支局長賞・読売新聞新潟支局長賞・朝日新聞新潟総局長賞・NHK新潟放送局長賞・BSN新潟放送賞・NST賞・TeNYテレビ新潟賞・UX新潟テレビ21賞・新潟県書道教育研究会賞(賞状・賞品)
特選・準特選・金賞(賞状・賞品)・銀賞・銅賞(賞状)

⑦ 賞状

賞状への記名は全て当会でします。(準特選、金、銀、銅賞はプリンターによる印字)記名不要の場合は出品票にその旨ご記入ください。賞状は記名の上、3月上旬に作品と一緒に学校へお送りします。準特選以上の作品は表装いたします。

⑧ 展覧会

令和7年2月23日(日)～24日(月・祝)
新潟県立近代美術館ギャラリー

⑨ 表彰式

令和7年2月23日(日)
新潟県立近代美術館講堂

⑩ 入賞者名簿

準特選以上の受賞者名と作品を掲載します。
15点以上の出品の参加校に1冊贈呈します。

⑪ 出品締切

令和7年1月16日(木) 必着

ご挨拶

新潟県書道教育研究会会長 丹羽 信男

令和六（二〇二四）年度、伝統の新潟県書き初め大会が全県下より小学校・中学校・特別支援学校四八一校一八〇二三名の多数の学校と児童・生徒の皆さんの参加出品を得て実施されました。一月十九日より三日間、延べ二十八名の審査員によって審査会を行ない、掲載の結果となりました。受賞されました皆さんに新潟県書道教育研究会を代表して心よりのお祝いを申し上げます。また、真剣に努力された力強く個性溢れる作品を拝見できましたことを審査員一同心より喜んでおります。

書き初め大会で自分の美しい文字を書く、この重要な学習の結果として今回の榮譽を受けられましたことは「努力」という大きな人生の宝物を得られたことに等しいと思います。賞名はそれぞれ異なりますが、真剣に筆を持ち精一杯練習したことは何にも代えがたい力となったに違いありません。併せこの大切な時間を見守って下さった先生やご家庭の方々の応援に感謝し、次の機会には更なる向上を目指して戴きたいと思えます。

「書き初め」には一年の抱負や計画、信念ある語を揮毫し、目標成就や新年をお祝いする意味が込められています。

習慣的には平安時代に宮中で行われていた年始に文書（吉書）をやり取りすることが起源だと言われ、江戸時代には多く吉書のやり取りがされ、その年の恵方に向かって詩歌や文書を書く民間行事としても広がりました。明治期に入ると、学校の習字教育にも取り入れられ、現在の「書き初め」習慣として定着しました。言葉としての「書き初め」は今から約四百年前の書物「はなひ草」で初めて使われた言葉だそうです。当時は試筆、試毫、始筆、試免、試簡、試春、吉書始などと言われ、新年一月二日に学びを新たな気持ちで開始し、自らを高めるための重要な行事・習慣でした。

これに倣い、先人と歴史が作り上げた知恵の結晶である文字や言葉に願いを込める「書き初め」の意味を今一度考えることは大きな意味を持つものと思われまます。そして必ず皆さんのこれからの成長過程に必須の栄養となるに違いありません。

末筆となりましたが、今回の大会をご後援下さいました新潟県、新潟大学、新潟県教育委員会、新潟県立近代美術館、県校長会、各報道機関各位のご支援に深く感謝とお礼を申し上げます。

一月二十二日(水)、新潟のこの時期には珍しい雪の無い好天の日に、新潟県書道教育研究会事務局において九名の審査員で最終審査を行いました。

例年通り厳正なる投票審査で決定しました。(得票同数の場合、挙手により決定) 以下にその状況を記します。(文中の敬称は略します。)

○一年「もち」(投票対象七・二点選出)

筆遣いも確実なしっかりした作品が並ぶ。得票同点で挙手によりシャープな線の花沢あかりが小学校長会賞に決定。

○二年「大ぞら」(投票対象八・二点選出)

一年生と比し、筆力が増し名前も良く書いている。筆遣いが巧みな、いと うほまれが票を集め近代美術館長賞を獲得した。

○三年「心の友」(投票対象二十五・九点選出)

最多出品学年。「心」「友」の形、「の」の筆遣い、いずれも高い技量を要する上に長い紙に納めるには難しい課題であった。得票多数で酒井花が教育学部長賞に決定。続く二賞が同点。挙手の結果、朝日新聞社賞は武内華が獲得した。研究会賞の最後一席を四名同点で争い、挙手により決定した。

○四年「春の花」(投票対象二十・七点選出)

「花」の形に苦労した様子が見える。上位二賞は得票順に決まる。U X賞は同点となり高橋大輔が獲得。この学年も研究会賞最後一席を五名で争う激戦となった。

○五年「大自然」(投票対象二十・七点選出)

氏名の配置が難しい課題だったが工夫して上手く納めた作品が並んだ。画数の少ない上二字と、「然」のバランスが上手く書けている。票が分散し、得票順に入賞が決定した。

○六年「新雪の朝」(投票対象二十・七点選出)

小学校最終学年は毎年のことながら作品の完成度に驚かされる。県知事賞

を目標に多習した跡が窺える。堂々としながらも線に柔らかなさのある庭野りんが票を集めトップに。以下、僅差にて授賞が決まるが、研究会賞の最後一席を二名で争い北原美結に決定した。

○一年「伝統文化」(投票対象十四・六点選出)

小学校の楷書に比べ、行意を持つ楷書課題となるが、そこも良く捉えた拮抗する作品群である。一票差で上位二賞は決定、同点挙手にて沼沢夏帆がB S N、鷲尾有紀がT e N Y賞となる。

○二年「情報社会」(投票対象十一・五点選出)

行書課題で字形・筆脈・点画の処理など、細やかに習練したあとが見える。一票差で渋谷日向里が大学長賞に、青野杏が近代美術館長賞となる接戦。続く二賞も同点で、挙手にて順位を決定。N S T賞も同点で争い伊藤愛唯が獲得した。

○三年「大河信濃」(投票対象七・四点選出)

書き初め大会は中学校で終了のため、出品数は少ないが意欲が伝わる作品が並ぶ。「河」「濃」のさんずいに苦心した様子が見える。切れ味があり線の輪郭が美しい亀山歩識が票を集め県知事賞に決定。以降の賞はわずかに一票差ずつでの決定となった。入賞を逃した作品も実力伯仲の傑作ばかりであった。

どの学年も審査員を悩ませる素晴らしい作品ばかりでした。上位作品だけでなく、この大会に向けて相当な練習を重ねたであろうことが伝わる力強い作品が沢山ありました。毛筆書写は、「美しく整った文字を書くこと」が目標ですが、形だけが美しくても良い作品にはなりません。残念ながら、手本を敷き写して書いたと思われるものや、補筆(二度書き)と見えるものもありました。沢山練習し、自信を持って堂々と書いた作品にしましょう。

来年もまた、キラキラとした力作に出会えますことを楽しみにしています。

第一次審査概評

理事 忠地 和可子

一月十九日・二十日・二十二日、出品総数一八〇三三点の作品を、金・銀・銅賞候補に振り分ける第一次審査を行いました。審査を通し、気付いたことや、今後の書写教育と学習に生かしてほしいことなどを、審査員の声として報告します。

【小学校】

○一年生「もち」

- ・手本をよく見て、かつ伸びやかに書かれている作品が多かった。
- ・起筆を強く打ち込むことができずに、勢いつかず筆の回しにも苦労したようだ。

○二年生「大ぞら」

- ・「大」の文字の大きさ、バランスともにうまく収まったものが多かったが、最終画の右払いが難しかったようだ。
- ・「ぞ」の折れの部分では筆を押さえて書き、終筆はしっかりとめる。

○三年生「心の友」

- ・画数の少ない三文字をうまく紙面に配置できた作品に拍手を送りたい。
- ・紙面をうめるために「の」を大きく書きすぎているものも目立った。平仮名は、漢字よりわずかに小さめに書くとよい。
- ・「友」の右払いが出来ている作品が少なく、今後の練習課題にしてほしい。

○四年生「春の花」

- ・「春」の一〜三角目の間隔が開きすぎているものが多く見られた。また、左右に広がるべき左払いと右払いが閉じてしまっているものも。

○五年生「大自然」

- ・運筆に迷いがなく、強く伸びやかに堂々と書けている作品が多かった。
- ・「然」には様々な用筆が使われているが、特に点の打ち方が出来ていないものが散

見された。右払いがしっかり払えずに字形を崩したものもあった。

○六年生「新雪の朝」

- ・字数、画数ともに多い難しい課題。「新」と「朝」の出来が決め手となった。
- ・「新」も「朝」も、偏と旁が左右にくる文字だが、離れてしまったものが多かった。

【中学校】

○一年生「伝統文化」

- ・行意はあるが、楷書の課題なので、名前は楷書で書くべき。
- ・ハネ、払いに補筆をした跡が見られるものがあり残念。

○二年生「情報社会」

- ・行書の理解が乏しく、筆脈が不自然なものが見られた。運筆の流れを止めることなく書き上げたい。
- ・行書の課題なので、名前は行書で書く。

○三年生「大河信濃」

- ・「河」「濃」とともに、さんずい部分が大きくなり過ぎているものがあつた。偏と旁のバランスを考えたい。
- ・最高学年にもなると、行書の特徴をより学んでいて、よく書けているものが多かった。

【全体を通して】

- ・本文だけでなく、最後の名前まで緊張感を持って大切に書いてほしい。
- ・用具・用材の準備が出来ていない作品が増えるように感じる。筆の状態や、墨液の色など、今一度確認してほしい。墨色は薄くならないように真つ黒が基本。
- ・大きく、伸びやかに書いている作品が増えたように思う。
- ・敷き写しや、補筆された作品が多くみられた。筆力に欠け、力強い作品にならないので、自力で書いてほしい。

新潟県書き初め大会

参加学校数 481 校

小学校 331校 中学校 141校 特別支援学校 5校

優秀団体賞受賞校 15 校

小学校 13校

中学校 2校

小千谷	小千谷	村上	保内	燕	燕中等
長岡	豊田	津南	津南	長岡	附属長岡
長岡	大島	長岡	前川		
阿賀野	水原				
南魚沼	六日町				
長岡	栖吉				
長岡	上組				
長岡	黒条				
長岡	富曾亀				
燕	小中川				

個人賞

		特別賞	特選	準特選	金賞	銀賞	銅賞	合計
小学校	1	2	5	15	154	191	137	504
	2	2	6	18	154	225	192	597
	3	9	42	132	690	1,594	1,792	4,259
	4	7	39	126	694	1,482	1,487	3,835
	5	7	32	105	809	1,454	1,418	3,825
	6	7	32	104	809	1,392	1,336	3,680
	計	34	156	500	3,310	6,338	6,362	16,700
中学校	1	6	8	21	151	218	197	601
	2	5	6	18	95	145	116	385
	3	4	3	12	95	115	108	337
	計	15	17	51	341	478	421	1,323
総計		49	173	551	3,651	6,816	6,783	18,023

特別賞受賞者氏名

小学校

新潟県知事賞 十日町西 6 庭野りん
 新潟県教育委員会教育長賞 南魚沼塩沢 5 萩野眞子
 新潟県教育委員会教育長賞 佐渡金井 4 関口鈴菜
 新潟県立近代美術館長賞 新潟鳥屋野 2 いたうほまれ
 新潟県小学校長会賞 新潟宮内 1 花沢あいり
 新潟日報社賞 長岡日越 6 高橋李々
 毎日新聞新潟支局長賞 胎内中条 5 伊藤彪粹
 読売新聞新潟支局長賞 長岡川崎東 4 室橋祐里
 朝日新聞新潟総局長賞 長岡宮内 3 武内董
 NHK新潟放送局長賞 加茂石川 2 斉とうあずさ
 BSN新潟放送賞 新潟中之口東 1 さいとうはる
 TENSテレビ新潟賞 三条裏館 6 栗山りの
 UX新潟テレビ21賞 新潟紫竹山 4 高橋大輔
 新潟県書道教育研究会賞 新潟庄瀬 3 相田成美
 新潟県書道教育研究会賞 新潟青山 3 坂田幹仁
 新潟県書道教育研究会賞 長岡豊田 3 小林美緒
 新潟県書道教育研究会賞 三条嵐南 3 羽賀奈良
 新潟県書道教育研究会賞 新発田住吉 3 堀川ゆきと
 新潟県書道教育研究会賞 十日町下条 3 小海ゆあ
 新潟県書道教育研究会賞 村上さんぼく 3 渡辺芽生
 新潟県書道教育研究会賞 新潟巻北 4 小出結心
 新潟県書道教育研究会賞 長岡宮内 4 齊藤柚依花
 新潟県書道教育研究会賞 長岡越路 4 深井あさひ

中学校

新潟県書道教育研究会賞 新潟南魚沼浦佐 4 黒岩洸乃
 新潟県書道教育研究会賞 新潟新潟 5 小林史季
 新潟県書道教育研究会賞 長岡千手 5 金安里央菜
 新潟県書道教育研究会賞 長岡宮内 5 小池舞衣
 新潟県書道教育研究会賞 長岡福戸 5 木下心瑚
 新潟県書道教育研究会賞 新潟新津第三 6 相場まどか
 新潟県書道教育研究会賞 長岡宮内 6 北原美結
 新潟県書道教育研究会賞 長岡附属長岡 6 中沢聖音
 新潟県書道教育研究会賞 加茂須田 6 川上栞歩
 新潟県知事賞 新潟高志中等 3 亀山歩識
 新潟県教育委員会教育長賞 長岡附属長岡 2 渋谷日向里
 新潟県教育委員会教育長賞 十日町南 1 上村紫音
 新潟県立近代美術館長賞 胎内中条 3 肥田野里紗
 新潟県中学校長会賞 新潟南魚沼六日町 2 青野杏
 新潟県中学校長会賞 新潟津南中等 3 金崎あさひ
 新潟日報社賞 新潟津南中等 3 金崎あさひ
 毎日新聞新潟支局長賞 長岡東北 2 広川悠成
 読売新聞新潟支局長賞 新潟鳥屋野 1 川原結愛
 朝日新聞新潟総局長賞 長岡関原 3 武村夏実
 NHK新潟放送局長賞 新潟新潟明訓 2 水澤凜
 BSN新潟放送賞 新潟新発田本丸 1 沼沢夏帆
 TENSテレビ新潟賞 長岡西 2 伊藤愛唯
 UX新潟テレビ21賞 新潟長岡附属長岡 1 鷺尾有紀
 新潟県書道教育研究会賞 新潟白南 1 相田和奏

支えられての栄光



新潟
高志中等
3年
亀山歩識

この度は、県知事賞という栄誉ある賞をいただき、大変光栄に思います。夏の競書大会では思うような結果が残せず、とても悔しい思いをしました。しかし、先輩からの励ましの言葉に心を打たれ、最後の書き初め大会では、悔いのないように精一杯作品作りに取り組みました。筆の運びや文字の構成、字形、力強い表現などの要素に注意を払い、何度も練習しました。先生や先輩からいただいた的確なアドバイス、友達からの熱い応援、そして家族の支えがあったからこそ、今回の作品を完成させることができました。習字を通して、技術だけでなく、目標に向かって努力する力を身につけることができました。そして、作品が完成することへの喜びと共に高め合える仲間や魅力的な作品との出会いが私を成長させてくれました。これまでお世話になった先生方、応援してくれた家族や仲間感謝し、さらに成長できるように何事にも挑戦していきたいです。

「あきらめない心」



十日町
西小
6年
庭野りん

この度は、県知事賞という素晴らしい賞をいただきありがとうございます。この様な賞を夏の競書大会に引き続き頂けることを、大変光栄に思います。私は太く堂々とした字を書くことが苦手です。いつも細く弱々しい字になってしまっていることが自分にとってコンプレックスでした。堂々とした立派な字を書くことを目標に何百枚と書きました。自分の思うような字が書けなく苦戦している時は、字から逃げたくなる時もありました。それでもあきらめず練習を続け、納得のいく作品が出来ました。この大会を通して、あきらめず努力することの大切さを学ぶことができました。これも最後まで熱心に指導して下さいました先生方や応援してくれた家族のおかげです。これからもこの感謝の気持ちを忘れず、何事にも「チャレンジ」していきたいです。

新潟県教育委員会教育長賞

新潟大学長賞

新潟大学長賞



佐渡
金井小
4年
関口 鈴菜



長岡
附属長岡中
2年
渋谷日向里



南魚沼
塩沢小
5年
萩野真子

新潟大学教育学部長賞



胎内
中条中
3年
肥田野里紗

新潟大学教育学部長賞



長岡
千手小
3年
酒井花

新潟県教育委員会教育長賞



十日町
南中
1年
上村紫音

新潟県小学校長会賞

新潟県立近代美術館長賞

新潟県立近代美術館長賞



長岡
宮内小
1年
花沢 あいり



南魚沼
六日町中
2年
青野 杏



新潟
鳥屋野小
2年
いとう ほまれ

新潟日報社賞



津南
津南中等
3年
金崎あさひ

新潟日報社賞



長岡
日越小
6年
高橋李々

新潟県中学校長会賞



長岡
附属長岡中
1年
吉澤葵

読売新聞新潟支局長賞



長岡
川崎東小
4年
室橋祐里

毎日新聞新潟支局長賞



長岡
東北中
2年
広川悠成

毎日新聞新潟支局長賞



胎内
中条小
5年
伊藤彪粹

朝日新聞新潟総局長賞



長岡
関原中
3年
武村夏実

朝日新聞新潟総局長賞



長岡
宮内小
3年
武内堇

読売新聞新潟支局長賞



新潟
鳥屋野中
1年
川原結愛

B S N新潟放送賞

NHK新潟放送局長賞

NHK新潟放送局長賞



新潟
中之口東小
1年
さいとうはる



新潟
新潟明訓中
2年
水澤 凜



加茂
石川小
2年
斉とうあずさ

N S T 賞

長岡西中 2年 伊藤愛唯

情報社会

長岡
西中
2年
伊藤愛唯

N S T 賞

三條裏館小 6年 栗山りの

新雪の朝

三條
裏館小
6年
栗山りの

BSN新潟放送賞

新発田本丸中 1年 沼沢夏帆

伝統文化

新発田
本丸中
1年
沼沢夏帆

UX新潟テレビ21賞



新潟
紫竹山小
4年
高橋大輔

T e N Y テレビ新潟賞



長岡
附属長岡中
1年
驚尾有紀

T e N Y テレビ新潟賞



長岡
青葉台小
5年
長谷川心菜

新潟県書道教育研究会賞

新潟県書道教育研究会賞

UX新潟テレビ21賞



新潟
青山小
3年
坂田 幹 仁



新潟
庄瀬小
3年
相田 成美



新潟
白南中
1年
相田 和奏

新潟県書道教育研究会賞

新潟県書道教育研究会賞

新潟県書道教育研究会賞



新発田
住吉小
3年
堀川 ゆきと



三条
嵐南小
3年
羽賀 奈良



長岡
豊田小
3年
小林 美緒

新潟県書道教育研究会賞

新潟県書道教育研究会賞

新潟県書道教育研究会賞



新潟
巻北小
4年
小 出 結 心



村上
さんぼく小
3年
渡 辺 芽 生



十日町
下条小
3年
小 海 ゆ あ



南魚沼
浦佐小
4年
黒岩 洸乃



長岡
越路小
4年
深井 あさひ



長岡
宮内小
4年
齊藤 柚依花

新潟県書道教育研究会賞

新潟県書道教育研究会賞

新潟県書道教育研究会賞



長岡
宮内小
5年
小池舞衣



長岡
千手小
5年
金安里央菜



新潟
笹口小
5年
小林史季

新潟県書道教育研究会賞

新潟県書道教育研究会賞

新潟県書道教育研究会賞

長岡市立宮内小学校

新雪の朝

北原美結

長岡
宮内小
6年
北原美結

新潟県立新津第三小学校

新雪の朝

相場まどか

新潟
新津第三小
6年
相場まどか

長岡市立福戸小学校

大自然

木下心瑚

長岡
福戸小
5年
木下心瑚



加茂
須田小
6年
川 上 栞 歩



長岡
附属長岡小
6年
中 沢 聖 音

特選 入賞者氏名

◇小学校

一年

新潟 坂井輪 せきかわあこ
長岡 希望が丘 よね山ゆず花
三条 一ノ木戸 いしぎきみなど
新発田 栄北 さいとうはるた
新発田 二葉 いし山かい

二年

新潟 小針 山ぎさくら
三条 大崎学園 田まきことね
新発田 東豊 前田まい
十日町 川治 福崎眞子
村上 さんぼく けいとうひなた
かとうおと

三年

新潟 山の下 高橋優月
白山 土屋唯信
鳥屋野 田中想乃
上山 岸本彬奈
早通 金田悠人
新津第三 品田結羽
山田 平野心暖
巻北 須佐太陽
阪之上 唐澤美莉
長岡 大宮結 うめざわしほ
宮内 五十嵐新
岡南 星野椿
大島 小林知佳
日越 長谷川咲来
越路 小林麗世
三条 一ノ木戸 西方菜々美
旭 松田りな
柏崎 横口さくら
大洲 南雲海椰
新発田 外ヶ輪 沼沢けい大

四年

新潟 東野山 市川志帆
日和山 高橋逢人
丸山 堀愛以
早通 山中咲季
新津第三 芳賀めい
中田奈乃葉
坂井細
佐藤和花
小合東 澤田鈴華
庄瀬 石田遥香
山田 清野朝陽
和納 新澤咲歩
栖吉 小林広弥
宮内 北原結人
内川有希
遠藤翠
五百川遥
上野萌生
山家悠

五年

新潟 山湯 小見柚花
上野 加藤陽葵
大通 小林花和
西内野 尾身一樹
山田 田澤舞央
坪井寧々
新町 長谷川大和
千手 今井優和
宮内 小林美生
日越 星名心寧
上川西 廣田葉奈
青葉台 長谷川心怜
越路西 長谷川慎太
附屬長岡 竹田成美
三條 一ノ木戸 五十嵐心春
柏崎 大洲 馬場笑愛
新発田 猿橋 福岡幸
米子 田村千花
小千谷 小泉美琉
加茂 高野翔伍
石川 齊藤颯志

六年

新潟 牡丹山 坂木咲心
上野 布目紗羅
上山 諸橋優杏
新飯田 齋藤万緒
白根 須田いを梨
青山 坂田みわ
宮内 間野桜
長岡 駒形美和
大島 宮内利子
飯田 竹内彩華
二葉 星野愛瑠
東豊 武石佳緒
西 石井日和
小俣はたる
服部諒介
遠藤万那
齊藤なの
桜井利子
丹波桃奈
石山葵葵
葛巻 諸橋あいり
新潟 片岡琉唯
今町 石塚星風
川東 安澤心珀
湯之谷 佐藤愛里花
伊米ヶ崎 佐藤こども
浦佐 小幡祐花
佐藤さとみ
永井央都
恩田ひまり
宮下叶羽

◇中学校

一年

新潟 魚田西 橋本琴羽
宮内 石塚千紘
附屬長岡 村山結愛
十日町 中条 岡田媛奈子
見附 南 小林結実
井上羽唄
村上 佐藤紗和
村上中等 川村七音

二年

新潟 内野 早坂采杷
宮内 小林彩花
西 鈴木涼子
吉田 児玉真奈
南雲琴未
駒形萌

三年

十日町 南 佐藤暢
見附 西 諸橋結南
田上 西上 船久保咲希

準特選 入賞者氏名

◇小学校

一年

新潟 葛塚 あべみつぎ
結 やとみさわ
柿 みうらひまり
三條 一ノ木戸 あべなつの
大崎学園 いなばさくと
新発田 猿橋 白いしゅうき
加茂 下条 はにゅうかな
見附 見田 ほんまりつ
吉田 金井 にいみま子
佐渡 赤石 はなわみち大
はやし花な

胎内 六日町 田中こさき
弥彦 胎内 さとうみゆ
関川 関川 ただちよしの
いとうあかり

二年

新潟 浜浦 江花りほ
亀田西 木ざきことな
赤塚 みやしきゆ
真砂 本まももか
立仏 前川しき
長岡 川崎 高山そう太
千手 中川のえ
三條 深沢 ほり川り子
井葉 たなべこうき
新発田 二葉 石井さぶろう
村山いつき
加茂 石川 くまくら朱里
見附 見附 さとう旭
村上 さんぼく さとうあきほ
燕 小中川 小林歩夏
五泉 五泉南 さとうかほ
胎内 中条 佐とう有里子
田上 田上 ふじ田心らん

三年

新潟 葛塚 関川新菜
葛塚東 山田あみ
東山の下 たかはしさくら
横田れい夏
菊池里
見田なな子
東中野山 内山あおの
古家壮太郎
白山 佐々木麻
新潟 滝沢佳歩
鳥屋野 島中結彩
吉井心咲
上山 吉川実玖
飯沼美帆

曾野木 わたなべ奈央
新津第一 佐々木千尋
押井初芽
新津第二 阿部英里
阿部英里
結 島倉禾帆
荻川 本間輝
阿賀 熊木結衣菜
石井隆之介
小川茜
小川茜
茨曾根 杵鞭燈
長谷川鈴花
大通 小林陽
石井波瑠
真砂 石井波瑠
坂井輪 山田望生
西内野 山田葵
東青山 土田幸蔵
中之口東 木村日乃
大矢こう
巻北 渡邊祐音
中島 本間茜月
田辺ま子
山中とうま
今いり央
くぼこと
四郎丸 今いり央
千手 広せたいち
富曾亀 小川ゆき
森山おうせい
金山日葵
吉井琴音
五十風菜月
近藤舞奈
斎藤可菜
小野塚麗
矢野美月
小林華
なやりさ子
かわ田もえ花
山岸千咲
太田希花
堀田詩おり

長岡

新津第一 曾野木
新津第二 阿部英里
結 島倉禾帆
荻川 本間輝
阿賀 熊木結衣菜
石井隆之介
小川茜
小川茜
茨曾根 杵鞭燈
長谷川鈴花
大通 小林陽
石井波瑠
真砂 石井波瑠
坂井輪 山田望生
西内野 山田葵
東青山 土田幸蔵
中之口東 木村日乃
大矢こう
巻北 渡邊祐音
中島 本間茜月
田辺ま子
山中とうま
今いり央
くぼこと
四郎丸 今いり央
千手 広せたいち
富曾亀 小川ゆき
森山おうせい
金山日葵
吉井琴音
五十風菜月
近藤舞奈
斎藤可菜
小野塚麗
矢野美月
小林華
なやりさ子
かわ田もえ花
山岸千咲
太田希花
堀田詩おり

菊地ゆうな
北澤瑠
金生谷直
御子柴咲菜
齋藤聖寧
わたなべきう
大平楓來
有本咲那
大竹玲海
富田莉寿
鈴木梨央
高波春乃
くわ山空子
倉茂莉子
工藤琉成
稲葉蛭
若林昊磨
堀江陽菜
田中はな
武者奏音
宮村あおは
田井いぶき
松井み空
安中さり
高野杏実
川上真央
渡邊響仁
高木麻帆
ひ口叶大
関口菜菜
吉井結希
一ノせ太よう
太田明花
高橋り早
田なべせりな
しぶ谷けん太
小林陽音
若月咲恵
みな川れん人
牛腸祐基
わたなべあみ
小林真歩

新潟

新潟 葛塚東
早通南 高野圭都
小野ひより
中村準之介
清野真子
阿部美月
平松智英莉
葛塚東 高野圭都
早通南 小野ひより
中村準之介
清野真子
阿部美月
平松智英莉
葛塚東 高野圭都
早通南 小野ひより
中村準之介
清野真子
阿部美月
平松智英莉

五泉 五泉 大関このは
山口ゆい
小嶋綯斗
高橋聖奈
江川幸のすけ
寺尾ゆいか
にへいひなた
川上結衣
本田ひな
山本樹里
末武さえ
池田まりな
高橋聖奈
岡崎小春
上村愛華
荒井美紗代
牧野日咲
永井詩央
小幡美咲
駒形文音
上村美咲
水さわゆと
かつまたいちか
原澤実乃理
井口結菜
小野さな
桐生咲和
片野結衣花
大野しずく
釣巻晴陽
二股結芽
山後りくと
中島彩

長岡

長岡 新津第一 曾野木
新津第二 阿部英里
結 島倉禾帆
荻川 本間輝
阿賀 熊木結衣菜
石井隆之介
小川茜
小川茜
茨曾根 杵鞭燈
長谷川鈴花
大通 小林陽
石井波瑠
真砂 石井波瑠
坂井輪 山田望生
西内野 山田葵
東青山 土田幸蔵
中之口東 木村日乃
大矢こう
巻北 渡邊祐音
中島 本間茜月
田辺ま子
山中とうま
今いり央
くぼこと
四郎丸 今いり央
千手 広せたいち
富曾亀 小川ゆき
森山おうせい
金山日葵
吉井琴音
五十風菜月
近藤舞奈
斎藤可菜
小野塚麗
矢野美月
小林華
なやりさ子
かわ田もえ花
山岸千咲
太田希花
堀田詩おり

渡邊陽斗
澤田陽向
近藤梨乃
宮尾琥太郎
堀口紗衣
小松紗衣
笹原結和
長内ちほる
袖山乃愛
高木咲來
坂上麻里愛
雪田欣詩
杉本新太
稲葉優美佳
渡邊朝陽
吉田明日香
若林紀世夏
長谷部姫夏
板垣紫
南咲希
齊藤瑞紀
石田桜愛
菊池葵
小見恰奈
新澤寧嶺
樋口せら
田沼芽生
田中千紗子
久保蒼志
初山なつみ
田端紗良
古塩あんな
久保結來
山口遙陽
中川結月
小林なな子
関歩飛
柘桂りな
漆原咲奈
品田慈大
秋田蒼士
桑原知璃

新潟

新潟 葛塚東
早通南 高野圭都
小野ひより
中村準之介
清野真子
阿部美月
平松智英莉
葛塚東 高野圭都
早通南 小野ひより
中村準之介
清野真子
阿部美月
平松智英莉
葛塚東 高野圭都
早通南 小野ひより
中村準之介
清野真子
阿部美月
平松智英莉

令和6年度 書き初め大会 審査風景



特選作品

←小3

←小2

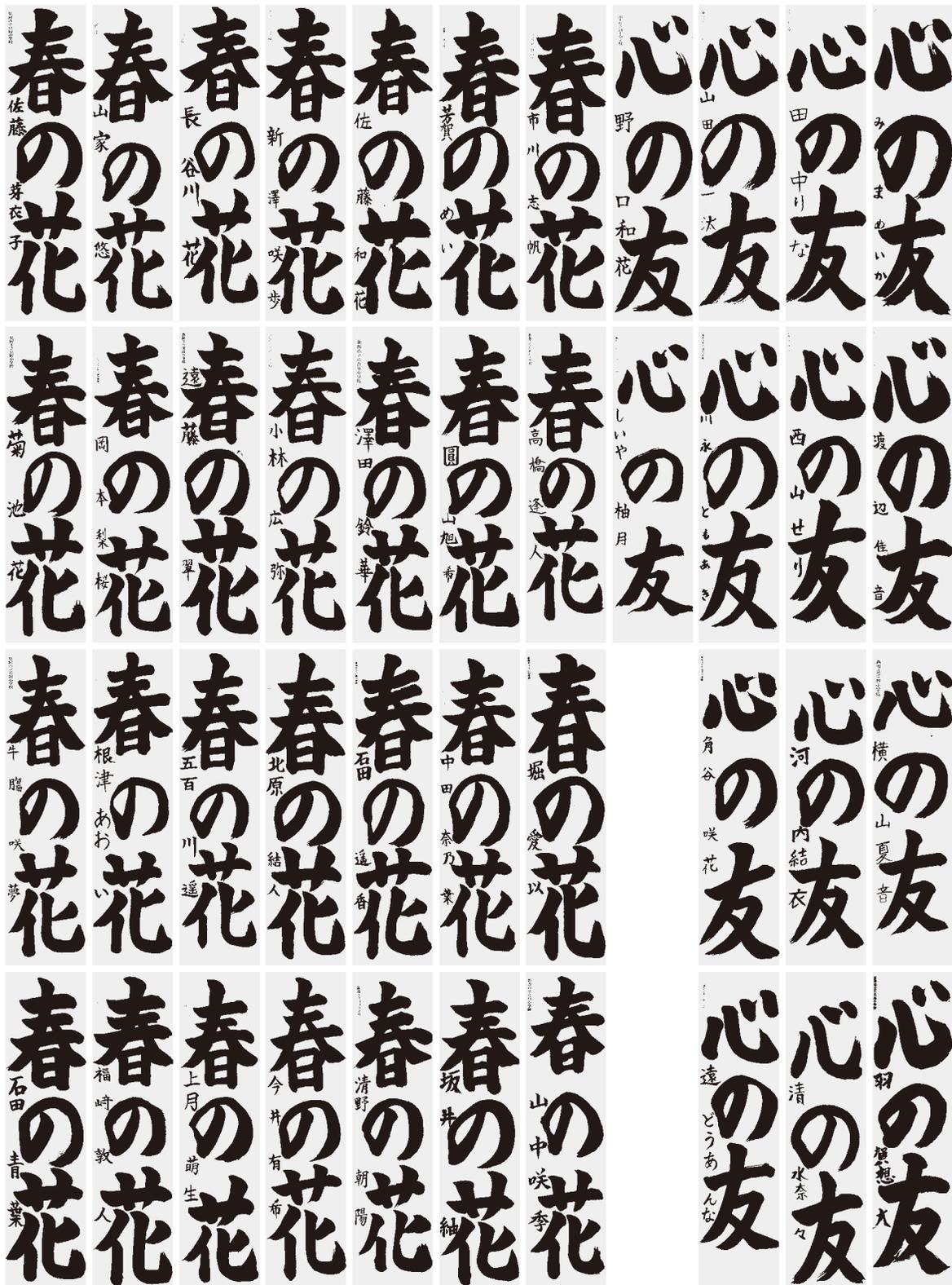
←小1

心の友 内山 ひな子	心の友 樋口 さくら	心の友 小林 麗世	心の友 五十嵐 新	心の友 山田 あやの	心の友 金 田 悠人	心の友 高橋 優月	大ぞら いとう ひなた	大ぞら 山崎 さくら	もち いし山か	もち せきかわ あこ
心の友 青 藤和花	心の友 南 雲 海	心の友 西 方 菜々美	心の友 星 野 椿	心の友 唐 澤 実莉	心の友 品田 結羽	心の友 土 屋 唯信	大ぞら かとう おと	大ぞら 田 まさこ		もち よね山 ゆず花
心の友 いそ 部千づる	心の友 沼沢 けい大	心の友 松 田 りな	心の友 小 林 知佳	心の友 大 宮 結	心の友 平 野 心 暖	心の友 田中 想乃	大ぞら 前 田 あい			もち いし山ま みなと
心の友 清水 碧衣	心の友 後と うしゆ	心の友 横 木 みな	心の友 長 谷 川 咲 菜	心の友 うめざわしほ	心の友 須 佐 太 陽	心の友 岸 本 柊 奈	大ぞら 福崎 眞子			もち さいと うほるた

特選作品

←小4

←小3



特選作品

←小5

←小4

春の花
羽鳥美咲

春の花
佐藤陽南

春の花
菅原慧

春の花
宮路直

春の花
青柳紗羅

春の花
小田島快人

春の花
駒形花帆

春の花
平川明香里

春の花
島山わか

春の花
伊藤理

春の花
吉光 柑菜

大自
小見 柚花

大自
加藤 陽葵

大自
小林花和

大自
尾身一樹

大自
田澤 舞央

大自
坪井 寧々

大自
長谷川 大和

大自
今井 優和

大自
小林 美生

大自
星名 心寧

大自
廣田 菜奈

大自
長谷川 心鈴

大自
長谷川 慎太

大自
竹田 成美

大自
五十嵐 心春

大自
馬場 笑愛

大自
福田 幸

大自
田村 千花

大自
大澤 叶菜

大自
小泉 美琉

大自
高野 翔伍

大自
青藤 颯志

大自
尾身 実咲

大自
宮澤 真佑

大自
宮井 こころ

大自
岡村 咲希

大自
江部 紗理菜

大自
齊藤 詩

大自
池田 安那

大自
桑原 穂香

大自
小泉 さやか

大自
駒形 知佳

特選作品

←小6

←中1

←中2

新雪の朝
坂木 咲心

新雪の朝
布目紗羅

新雪の朝
諸橋優杏

新雪の朝
齋藤万結

新雪の朝
須田いを梨

新雪の朝
坂田 みわ

新雪の朝
関野 桜

新雪の朝
駒形美和

新雪の朝
竹内 莉子

新雪の朝
宮木 彩華

新雪の朝
星野 愛瑠

新雪の朝
武石佳緒

新雪の朝
石井 日和

新雪の朝
小俣 ぼたる

新雪の朝
服部 諒介

新雪の朝
遠藤 万那

新雪の朝
斉藤 なるの

新雪の朝
桜井 莉子

新雪の朝
丹波 桃奈

新雪の朝
石山 芙菜

新雪の朝
諸橋 あいり

新雪の朝
片岡 琉唯

新雪の朝
石塚 星瓜

新雪の朝
安澤 心珀

新雪の朝
佐藤 愛里花

新雪の朝
佐藤 ことみ

新雪の朝
小幡 祐花

新雪の朝
永井 央都

新雪の朝
思田 ひまり

新雪の朝
宮下 叶羽

新雪の朝
佐藤 萌希

新雪の朝
船久保 幸栄

伝統文化
橋本 琴羽

伝統文化
石塚 千紜

伝統文化
村山 結愛

伝統文化
岡田 媛奈子

伝統文化
小林 結実

伝統文化
井上 羽咲

伝統文化
佐藤 紗和

伝統文化
川村 七音

情報社会
早坂 采妃

情報社会
小林 彩花

情報社会
鈴木 木涼子

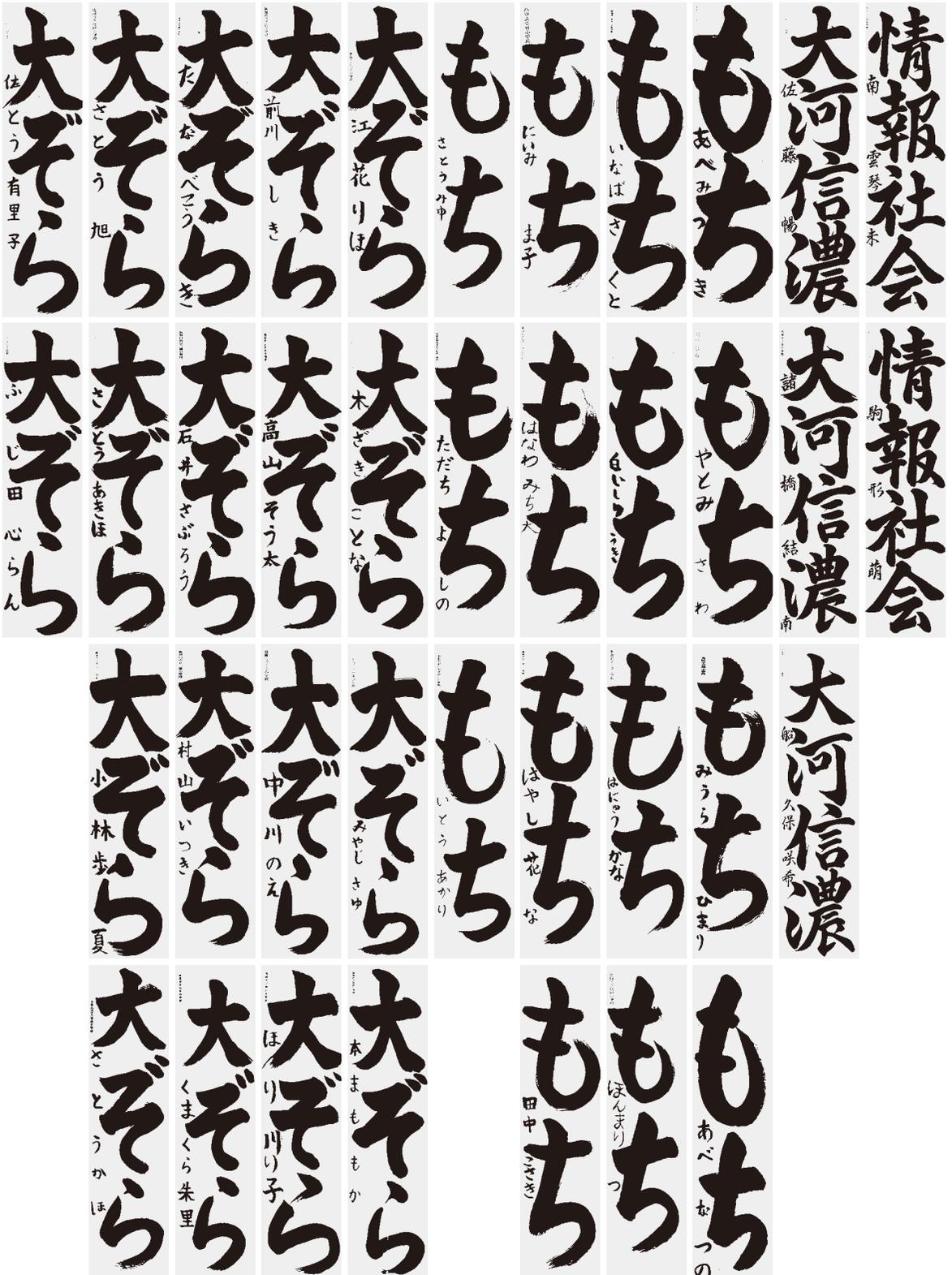
情報社会
児玉 真奈

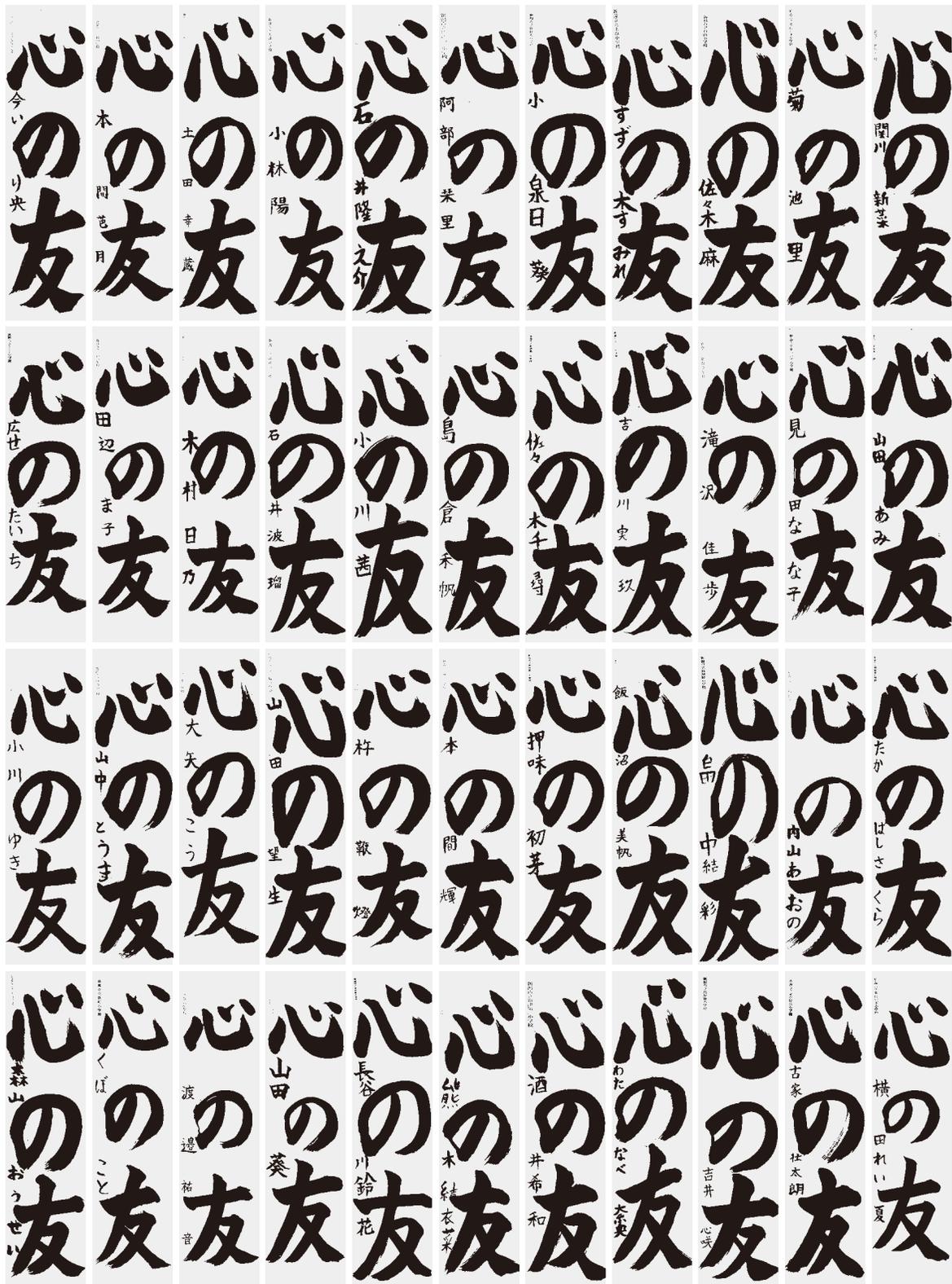
準特選作品

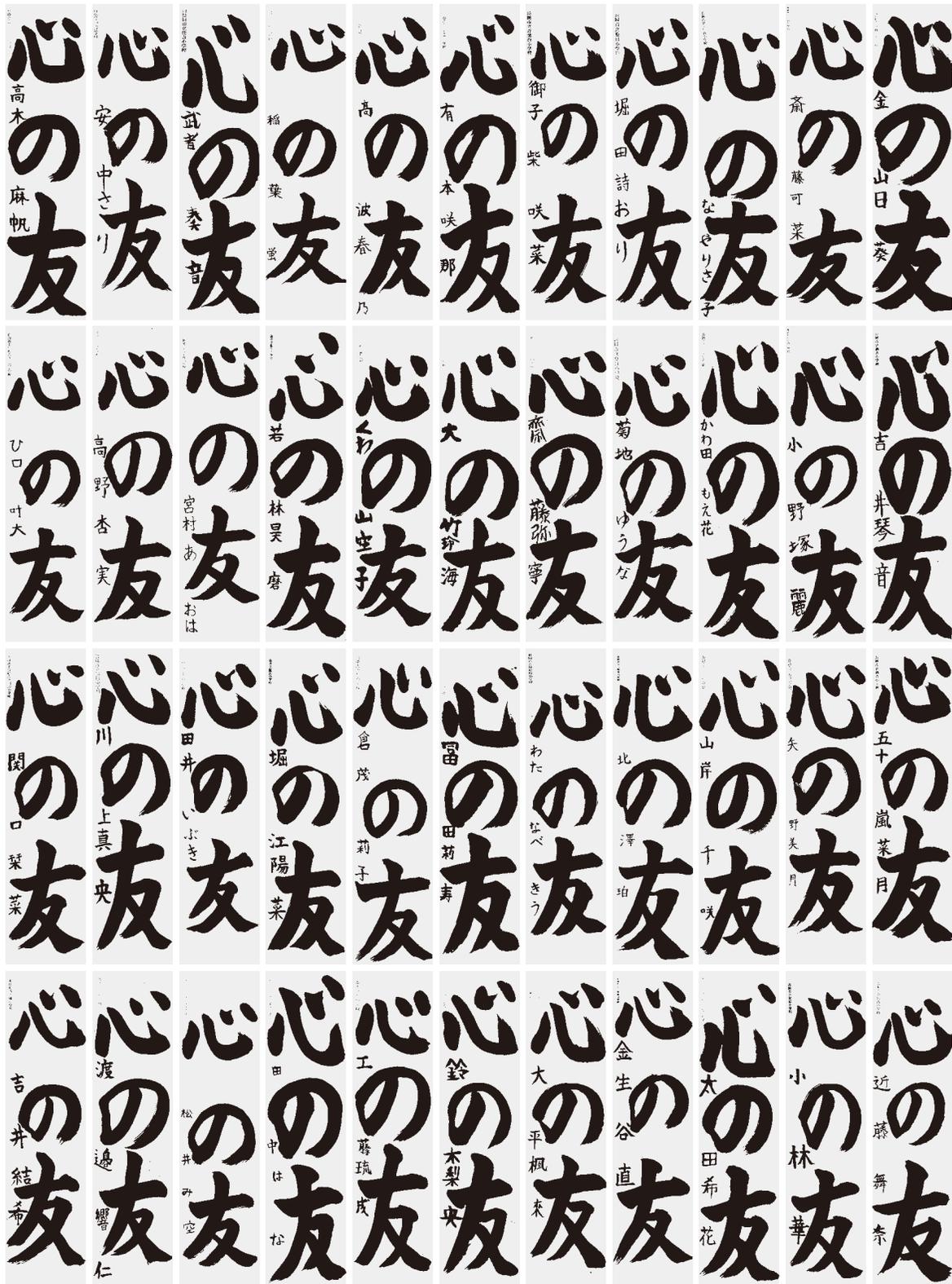
特選作品

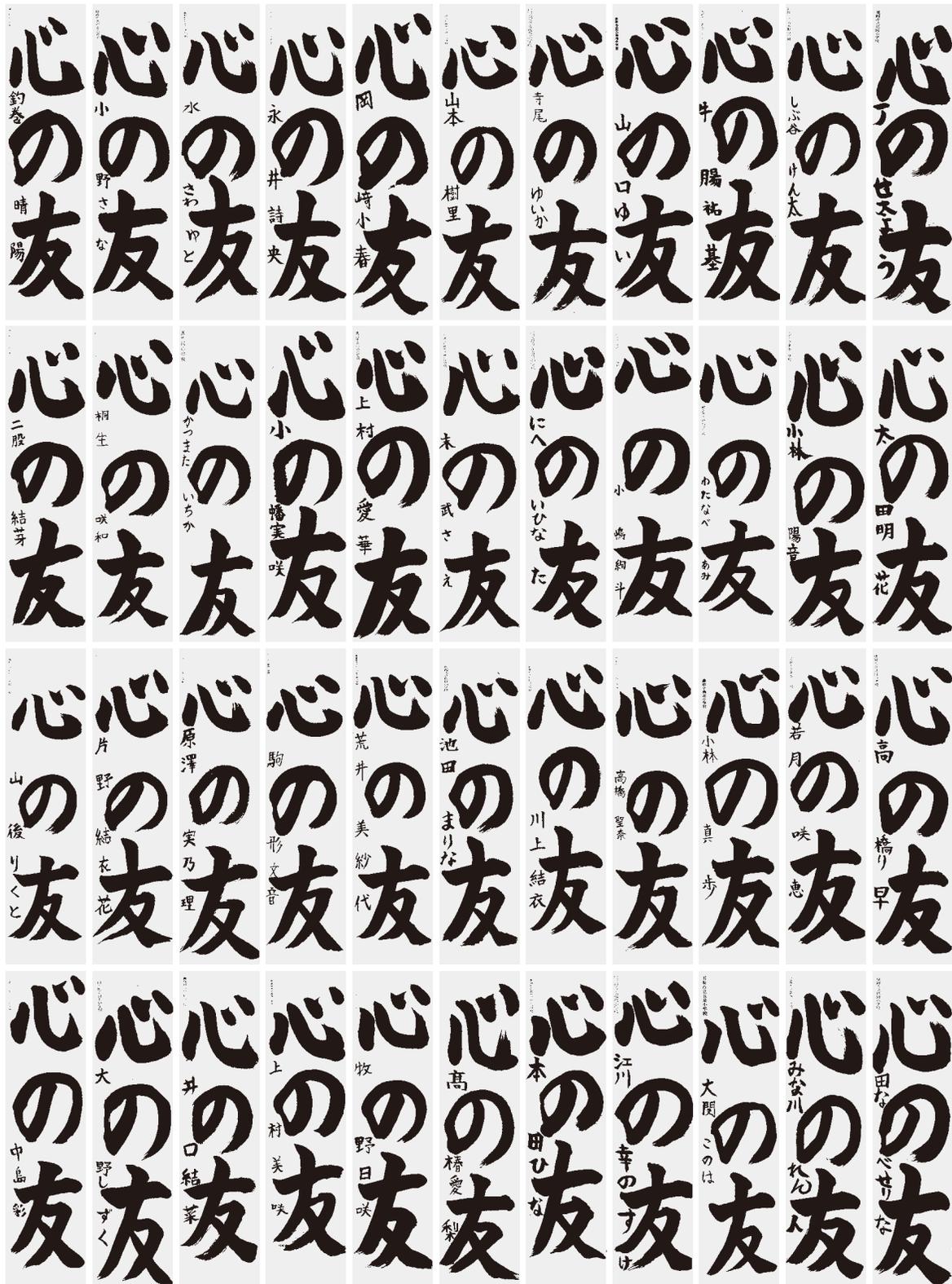
←小2

←小1 ←中3 ←中2









春の花 山口 遙陽	春の花 粕山 なつみ	春の花 植口 せいら	春の花 石田 桜愛	春の花 長谷部 姫夏	春の花 稲葉 優美佳	春の花 高木 味来	春の花 小松 紗和	春の花 澤田 陽向	春の花 清野 真子	春の花 みやざわ花
春の花 中川 結月	春の花 田端 紗良	春の花 片沼 芽生	春の花 菊池 菜	春の花 板垣 紫	春の花 渡邊 朝陽	春の花 坂上 麻里愛	春の花 笹原 結和	春の花 近藤 梨乃	春の花 阿部 美月	春の花 高野 圭都
春の花 小林 奈奈子	春の花 古塩 あんな	春の花 田中 千紗子	春の花 小見 怜奈	春の花 南 咲	春の花 吉田 明日香	春の花 雪田 依詩	春の花 長内 ちはる	春の花 宮尾 琥太郎	春の花 平松 智英莉	春の花 小林 ひより
春の花 関 歩飛	春の花 久保 結来	春の花 久保 蒼志	春の花 新澤 寧	春の花 齊藤 璃紀	春の花 若林 紀世夏	春の花 杉本 新太	春の花 袖山 乃愛	春の花 堀口 葵衣	春の花 渡邊 陽斗	春の花 中村 準之介

春の花 佐藤 杏莉	春の花 田辺 あいり	春の花 齋木 うらら	春の花 金子 愛梨	春の花 五十嵐 さくら	春の花 菅 家梨花	春の花 間 文少	春の花 高木 村香士	春の花 井上 ニコル	春の花 桑原 知璃	春の花 柘桂 りな
春の花 石川 明希	春の花 うえの ゆい	春の花 小 昔咲	春の花 青柳 花歩	春の花 大久 じゅんか	春の花 湯本 理紗	春の花 渡 遠桃花	春の花 山崎 望央	春の花 飯田 結人	春の花 中村 こうや	春の花 漆原 咲奈
春の花 広 せ輝	春の花 源川 弥生	春の花 富井 悠	春の花 大海 諒介	春の花 笠井 彩花	春の花 岩 岸 菜々	春の花 杉 山心々	春の花 中村 穂乃香	春の花 渡辺 夏虹	春の花 山崎 花	春の花 品田 慈大
春の花 塚野 杏奈	春の花 すさ ゆずな	春の花 花山 葵羽	春の花 新井田 彩喜	春の花 藤巻 里桜菜	春の花 佐 藤 頼逸	春の花 坂 井 結	春の花 河上 兼佑	春の花 久住 りゆ	春の花 東樹 晚弥	春の花 秋田 蒼士

←小4

春の花
高橋 夏

春の花
島 津 結菜

春の花
青木 翔上

春の花
佐野 にこ

春の花
土田 真綾

春の花
田辺 美月

春の花
佐藤 妃来

春の花
永井 珠天

春の花
佐藤 翔介

春の花
佐々木 梨紗

春の花
倉田 将生

春の花
佐とう 世あ

春の花
高橋 莉理

春の花
菊地 澪

春の花
濱田 椋司

春の花
中川 華澄

春の花
さくらい 日和

春の花
中澤 律

春の花
櫻井 はる

春の花
佐藤 あい

春の花
岡村 美規

春の花
田辺 彩紀

春の花
田中 百佳

春の花
若井 蓮汰

春の花
横川 結香

春の花
須貝 亜海

春の花
平野 圭志

春の花
大谷 リんか

春の花
肥田 咲幸

春の花
長沼 樹乃

春の花
関 崇佑

春の花
珊瑚 日菜乃

春の花
星野 輝大

春の花
樋口 優愛

春の花
小林 未実成

春の花
草津 安吾

春の花
川 納 お

春の花
近 日 瑚

大自然
目黒 伊万里

大自然
首藤 留命

大自然
中村 帆花

大自然
高橋 芽生

←小5

永井 柚衣
大自然

小出 万里愛
大自然

前田 侔芽
大自然

相野 紗良
大自然

志田 悠月
大自然

熊倉 優衣
大自然

上村 泰恵
大自然

野形 結月
大自然

武田 礼弥
大自然

矢田 柊花
大自然

田中 咲羽
大自然

菊池 優希
大自然

北梨 乃
大自然

中川 仁恵
大自然

中川 智恵
大自然

若月 渚紗
大自然

福島 央理
大自然

原 聖佳
大自然

金子 原万結
大自然

田辺 菜依
大自然

小池 千紬
大自然

和泉 汐里
大自然

中川 詩埜
大自然

雷聲 実佳子
大自然

恩田 侑音
大自然

北村 龍丞
大自然

信田 篤人
大自然

丸山 七溜
大自然

齊藤 葉奈
大自然

高橋 怜愛
大自然

有本 運真
大自然

加藤 ななみ
大自然

草分 唯
大自然

菅家 萌衣
大自然

中村 愛育
大自然

安部 琴音
大自然

三本 愛梨
大自然

片相 萌々果
大自然

三皆 澄生
大自然

大久 保早織
大自然

阿部 苺子
大自然

西方 美緒
大自然

皆瀬 方ひろ
大自然

樋口 向日葵
大自然

大 自然
高橋 勇人

大 自然
若林 笑
舞

大 自然
松尾 航希

大 自然
中村 友維

大 自然
伴 知花

大 自然
高橋 あおい

大 自然
吉井 実希

大 自然
丸山 駿

大 自然
新美 繪子

大 自然
赤羽 陽香莉

大 自然
佐藤 明未

大 自然
工藤 彩愛

大 自然
南雲 太海

大 自然
渡辺 唯友

大 自然
石井 和湖

大 自然
番場 小百合

大 自然
吉田 ほの

大 自然
桐生 樹季

大 自然
佐藤 りん

大 自然
青木 陽菜

大 自然
角 田七元

大 自然
吉田 陽菜

大 自然
大橋 明日花

大 自然
山岸 千寿

大 自然
高橋 ののか

大 自然
小林 友き

大 自然
有本 紆香

大 自然
村山 蒼空

大 自然
玉井 りあ

大 自然
金安 知樹

大 自然
白倉 穂乃花

大 自然
小柳 蔵之介

大 自然
五十嵐 香心

大 自然
宮島 爽馬

大 自然
須貝 なつめ

大 自然
栗田 心葉

大 自然
西脇 晴輝

大 自然
渡邊 せお

大 自然
丸山 心結乃

大 自然
坂井 さくら

大 自然
佐久間 千寿

大 自然
内山 ゆづな

大 自然
計良 紇平

大 自然
田嶋 日奈

準特選作品

←小6

←小5

大自然
小林 初唯

大自然
犬飼 瑠名子

大自然
井上 咲希

大自然
小林 心華

大自然
山田 悠依

大自然
高橋 唯子

大自然
三宅 めい

大自然
竹内 果歩

大自然
竹内 陸

大自然
高橋 唯花

大自然
熊倉 歩乃花

大自然
浦井 樹

大自然
山田 克人

新雪の朝
渡邊 美音

新雪の朝
山口 明里

新雪の朝
小林 薫奈

新雪の朝
土屋 美義信

新雪の朝
鈴木 環

新雪の朝
西山 舞

新雪の朝
浅田 慧詠

新雪の朝
森岡 結愛

新雪の朝
松井 心咲

新雪の朝
金井 大勇

新雪の朝
八木 悠花

新雪の朝
渡部 惺也

新雪の朝
加藤 陽菜

新雪の朝
奥村 柚月

新雪の朝
丸山 奈緒

新雪の朝
本多 楓

新雪の朝
大和 莉人

新雪の朝
伊藤 愛蘭

新雪の朝
菫 和也 羽菜

新雪の朝
藤井 夏帆

新雪の朝
星 絆 愛

新雪の朝
金子 岳

新雪の朝
栗田 裕人

新雪の朝
大竹 紫月

新雪の朝
渡辺 梨花

新雪の朝
佐藤 陽菜

新雪の朝
山本 莉莉

新雪の朝
菊池 みれい

新雪の朝
村山美心

新雪の朝
吉岡琴乃

新雪の朝
久保紗由

新雪の朝
戸枝ひなた

新雪の朝
森山穂乃花

新雪の朝
坂田初音

新雪の朝
水澤夏帆

新雪の朝
小林岳大

新雪の朝
菊池美月

新雪の朝
高野満

新雪の朝
相田真結

新雪の朝
安藤実結

新雪の朝
磯部花奈

新雪の朝
小野塚蘭

新雪の朝
渡辺恵

新雪の朝
山田桃和

新雪の朝
佐藤くれは

新雪の朝
小林虹翔

新雪の朝
宮崎夢奈

新雪の朝
西片七海

新雪の朝
坂井美桜

新雪の朝
倉茂駿

新雪の朝
吉沢梨

新雪の朝
土屋叶

新雪の朝
今井天希

新雪の朝
熊川愛理

新雪の朝
佐藤望愛

新雪の朝
川野藍生

新雪の朝
塩原悠生

新雪の朝
須貝湊

新雪の朝
白石和花

新雪の朝
森塚咲巴

新雪の朝
平沢樹

新雪の朝
伊藤美侑

新雪の朝
福岡陽人

新雪の朝
井上瑠子

新雪の朝
大越花穂

新雪の朝
北村来愛

新雪の朝
牛脇叶愛

新雪の朝
親松煌汰

新雪の朝
八木紮菜

新雪の朝
矢沢路衣

新雪の朝
若月梨杏奈

新雪の朝
磯部結栞

←中1

←小6

近藤 藤 悠 衣 伝統文化	長 陽 海 伝統文化	蒲 洋 明 歩 伝統文化	五十嵐 羽 空 新雪の朝	八幡 芽 奈 新雪の朝	菊 池 美 海 新雪の朝	関 日 桜 莉 新雪の朝	福 井 湊 斗 新雪の朝	稲 月 結 野 新雪の朝	川 勝 愛 璃 新雪の朝	太 田 杏 由 子 新雪の朝
南 雲 愛 伝統文化	齊 藤 菜 々 花 伝統文化	星 愛 奏 伝統文化	大 谷 杏 夏 新雪の朝	五 十 嵐 紺 夏 新雪の朝	先 川 芽 生 新雪の朝	栗 田 遥 新雪の朝	河 内 陽 依 新雪の朝	本 間 柰 花 新雪の朝	小 林 莉 緒 新雪の朝	柳 田 朱 璃 新雪の朝
鈴 木 美 咲 伝統文化	渡 辺 杏 七 伝統文化	石 田 瑞 奈 伝統文化	福 崎 緑 士 新雪の朝	金 子 梨 華 新雪の朝	須 貝 蒲 新雪の朝	上 村 愛 咲 新雪の朝	北 嶋 友 珠 新雪の朝	石 渡 愛 心 新雪の朝	本 多 遥 新雪の朝	川 上 弥 恵 新雪の朝
渡 邊 純 乃 介 伝統文化	佐 藤 美 愛 伝統文化	和 田 純 奈 伝統文化	伊 藤 美 結 新雪の朝	中 野 和 暉 新雪の朝	石 山 菜 瑠 那 新雪の朝	飯 沼 優 貴 新雪の朝	和 田 璃 乃 新雪の朝	渡 辺 明 莉 新雪の朝	酒 井 愛 乃 音 新雪の朝	樋 口 遥 陽 新雪の朝

準特選作品

←中1

←中2

←中3

伝統文化
長崎 澄 恰

伝統文化
岩崎 瑞音

伝統文化
小林 優子

伝統文化
齋藤 忠美 歌

伝統文化
富樫 心愛

伝統文化
小海 晃暉

伝統文化
齋藤 奏羽

伝統文化
田浦 凜のん

伝統文化
金時 琳太郎

情報社会
松尾 真衣

情報社会
八幡 央步

情報社会
阿部 花音

情報社会
廣井 花奏

情報社会
川奈 紗希

情報社会
結城 璃子

情報社会
坂井 鈴花

情報社会
佐藤 穂大 嘉

情報社会
内山 博文

情報社会
竹内 寧々

情報社会
竹井 由里

情報社会
五十嵐 乙寧

情報社会
佐藤 芙花

情報社会
板垣 紗幸

情報社会
今川 大竹 沙也佳

情報社会
徳永 羽桜

情報社会
岡部 愛生

情報社会
泉 柚乃

大河信濃
吉川 真心

大河信濃
諸橋 梨奈

大河信濃
荒木 麻耶

大河信濃
久保 梨莉

大河信濃
高橋 茉夕 夏

大河信濃
多田 遥

大河信濃
今成 詩音

大河信濃
吉井 嶺世

大河信濃
田村 蒼依

大河信濃
酒井 結愛

大河信濃
小尾 希実

大河信濃
五十嵐 美

発行者／新潟県書道教育研究会 会長 丹羽 信男

〒940-0076 長岡市本町1-4-2 TEL 0258-35-1627 FAX 0258-35-1626 振替番号 00660-7-3026

メールアドレス sho-ken@lapis.plala.or.jp ホームページ <https://shinshoken.net/>

令和7年2月23日発行